

『ぶどうの木』4・5月号

入園式・始業式を終えて、新しい環境に戸惑いつつも、少しずつ幼稚園にも慣れてきた子供達です。季節の変わり目で天候も著しく変わる毎日で、体調を崩している子供達もいますが、先生やお友達と関わる中で笑顔がどんどん増えてきました。この後も、いろいろな楽しいことを、子供達と挑戦・体験していきたいと思います。

入園式

入園式では、ドキドキで泣いてしまったり、いつもと様子が違うのでどうしていいのかわからずなかなか園舎に入れなかったり、パパとママが一緒にニコニコだったりと子供達の心情はいろいろ。どんな場面の思い出になりますね。



私、何組かしら?
お土産ってなにかな?



お姉ちゃんも一緒にパチリ!



モンテのお仕事



親子のライブラリー



新入園児も一緒にモンテのお仕事を始めました。

自分のやってみたいことを探して取り組んでいます。

いちご組さんに教えてあげる年少さんの姿に頼もしさを感じますね。

親子で一緒に絵本を読む時間は、親子のコミュニケーションをとる大切な時間です。想像力を育んだり、集中力や言語力の上昇にもつながります。読む時は、子どものペースに合わせて、子供の顔をなるべく見ながら、そして何より楽しんで読んでください。

なかやみわ 作・絵

「この世界に必要のない色はないということ。また、色と色がまじり合うと不思議なことが起こることに気づかされます」

「くわよんのくろくん」は私が“自分の良い所に気付くきっかけになって欲しい”“他者の気持ちを想像してほしい”というねらい・想いを持って読むことが多い一冊です。

ならよしとも 絵・文

主人公の犬の淋しい気持ちから、いっきに嬉しい気持ちになる所。

友達が出来るって素晴らしい事。“大事なのは探す気持ち”という言葉がとても心に残ります。気持ちがあればこの絵本の様により楽しい時間が過ごせること。子供達にも主人公達の様に素敵なお友達と素晴らしい時間を過ごしてほしいと思います。